

公益財団法人深井奨学財団

理事長 住田 笛雄

本財団は、平成23年4月1日付で、公益財団法人深井奨学財団に移行して第3年度の事業報告等を「電子公告」するにあたり、お礼の一言と事業のあらましをご報告申し上げます。

**深井奨学財団からお礼と報告**

2013年度は、「深井奨学財団（戸山高校奨学基金）」に、総件数254件で、個人会員、毎年のように多額のご寄附を頂戴する会員諸兄、城北会（同窓会）、昭29年同期会、山嶺会（昭30年同期会）、母校の元数学の先生からは著書の売上代金のご寄附、なかでも、深井尚一氏（深井先生のお孫様）からは多大のご寄附を頂戴し、総額14,482,000円のご寄附を頂きました。

昨年の総件数は243件でしたので、より多くの方々に協力をいただきましたこと心から感謝申し上げる次第です。なお、寄附者のご氏名のみは城北会誌第62号に掲載させていただき謝意を表しました。

財団の2013年度の奨学事業実績は、奨学給費生37名に442万円（戸山高校生以外の都立高校生7名）、大学入学お祝い金は、12名（1人24万円）で288万円。奨学金給付合計金額は730万円でした。

2014年度の事業計画は、奨学事業の奨学給費生には、戸山高校生30名、他の都立高校6名計36名、大学入学お祝い金は14名分を計上しました。また、次にご説明する新規事業予算を含め、経常総費用は、1,040万円余の予算を計上いたしました。

2014年度は、新たに「東京都立戸山高等学校の総合的な教育活動に対する助成」事業を始めるべく、主務官庁から平成26年7月1日付で、正式な変更認定を受けましたので速やかに次の新規事業をスタートさせることと致します。

この新事業は、①戸山高校生に限っての海外研修奨学助成、②那須寮整備基金への助成、③戸山高校の学校行事としての学習並びに進路指導・学力向上関係助成の3点が助成の骨子です。ただし、この新事業推進の基金は、従来の「奨学基金ご寄附」と異なり、公益事業とは認められませんでした。従って税制の優遇措置が受けられない「使途指定（戸山高総合教育支援）寄附金」だけで運営するという条件がつくのが最大の困難となります。

しかし、高校生にとっての将来を展望すれば、特に海外研修奨学助成の重要性が増すことは必須と考え、当初は少額な予算（65万円）しか組めませんでした。が、海外研修奨学助成に特化してでも新事業をスタートする決意です。

今年の2014年度事業計画書並びに収支予算書を組むにあたり、会員皆様から

の奨学基金寄附金収入に頼らざるを得ず、寄附金収入予算は300万円を計上しました。この点をよろしくご賢察のうえ、本年度も城北会の会員の皆様には一層のご支援とご協力をなにとぞお願いする次第です。

寄附金収入のうち、2007年度から始めました城北会年会費と一緒に振込む「口座自動振替ご寄付」（継続賛助会員）は、初年度の2007年度25件、4年目の2010年度は56件、7年目の2013年度は、68件、500,000円でした。件数も金額も残念ながら、伸び悩んでいるのが実情です。城北会年会費振替と一緒に財団へのご寄附一口1千円でも積み上げていただき、ぜひ、財団の継続賛助会員への賛同いただきご協力をよろしくお願いいたします。

なお、財務諸表記載には平成25年度から新たに「深井尚一奨学基金」の科目を設けましたこと一言付記いたします。

#### 公益財団法人深井奨学財団へのご寄附および申し込み方法は…

本財団へのご寄附には次の二種類が有ります。

- 1 奨学基金ご寄付（個人・法人寄附金優遇措置対象ご寄付）
- 2 戸山高校総合教育助成支援（戸山高助成）ご寄付（寄附金優遇措置は無し）

応募方法は、下記の通りです。

- 1 本財団専用の郵便局「払込取扱表」で一口1,000円から応募いただけます。
- 2 毎年継続してご寄附いただける場合は、口座振替自動引落として応募できますので、ご協力いただける方は、「口座振替払込手続き申込書の送付依頼」を財団まで申し込み願います。
- 3 金融機関から直接振り込む場合…

ゆうちょ銀行 [店番] 008 [預金種目] 普通預金  
[口座番号] 2670952

みずほ銀行 [支店] 高田馬場支店 [口座番号] 2779923

※ 銀行お振込の場合は、領収書送付のためご一報お願いします。

ご質問やお問合せの連絡先 電話 03-3202-3349

E-mail: fukai@toyamaob.org